

2018年度 東北大学医学部 オープンキャンパス

2018年7月31日と8月1日の2日間にわたり、2018年度東北大学オープンキャンパスが開催され、医学部でも多くの高校生やご家族の方にご参加いただきました。

クリニカル・スキルスラボでは、実践！ドクターズスキルコーナーとして、「救急体験」、「手技体験（腹腔鏡下手術手技・外科結び・胸部聴診・バイタル検査）」のブースが設けられました。

「救急体験」では、心肺蘇生法成人シミュレータ（レサシアン）を用いて、倒れている人を発見した場合の対応方法や胸骨圧迫の仕方、AEDの使い方などの一次救命処置法について体験しました。各グループにボランティア学生が付き、詳細に指導を受けることで、より正確な救命処置を体験することができました。

「手技体験」では、医学部の実習などで実際に使用されているシミュレータを用いて外科手術手技を体験し、参加者の皆さんの興味はさらに深まったようでした。また、聴診器を使用したシミュレータの心音・呼吸音の聴診や、医療従事者が行う血圧測定法など、医療現場で行われている医療手技を体験し、医療の難しさも感じたようでした。

限られた時間の中でしたが、実際に触れて体験した経験が今後の進路決定のひとつのきっかけとなれば嬉しく思います。

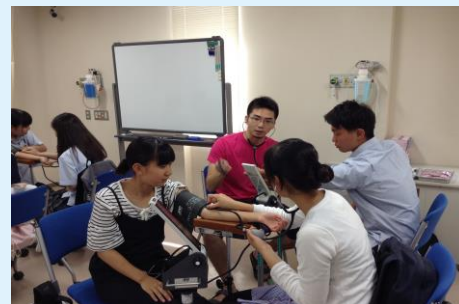
【救急体験】



【外科結び】



【バイタル検査】



【救急体験】



【腹腔鏡下手術手技】



【胸部聴診】

